

# はくざんコミュニティ・スクールだより

## わくわく学習部会

### 本を読む楽しさを

ファンタジーのみなさんが朝の時間やお昼休みに読み聞かせをしてくださっています。低学年の読み聞かせでは、サポーターさんの「次はどうなるだろうね。」という問いかけに、子どもたちは想像力をふくらませて答えながら、楽しく本を読んでいました。また、全学年で、12月の人権集会に向けて平和について考える本を読んでいます。先日の朝の時間にも戦争に関する本の読み聞かせがあり、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。

### 図書の本の整理・修理ボランティア

図書の整理・修理ボランティアさんが、月に一回活動してくださっています。今年度、三木町のふるさと納税の補助金により、100冊余りの本を購入することができ、たくさん子どもたちが図書室や教室の本棚を利用しています。人気のある本は特に傷んだり、汚れたりしているため、サポーターさんが一冊、一冊丁寧に修理してくださっています。11月15日のボランティアに、9名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

## すくすく健康部会

### 歯を大切にしよう

1年間を通して全学年で蓮井歯科の蓮井先生と歯科衛生士のみなさんが歯の健康を考える学習を行ってくださっています。1年生は、カラーテスターを使って磨き残しの場所の確認をして、正しい歯磨きの仕方を教わり、2年生は、「歯の健康とさとう」について学びました。3年生は、「だ液のはたらき」について学び、子どもたちは1日に1.5リットルものだ液が出ていると聞いてとても驚いていました。4年生は歯肉炎にならないために上手に歯を磨くコツを教わりました。歯ブラシを歯に直角に当てて、脇をしめ、200グラムの強さで小刻みに動かして磨くことが大事だそうです。実際に200グラムの強さがどのくらいなのかをはかりを使ってはかってみたところ、いつもの歯磨きをする力は意外に強いことがわかりました。こうした地道な取り組みが認められ、今年度全日本学校歯科保健優良校に選ばれました。10月26日に青森県で表彰式があり、蓮井歯科の蓮井先生と山下校長先生が出席しました。

平成 29 年 11 月 27 日 発行 第 7 号



ファンタジーのみなさんによる読み聞かせ





# はぐくみ運動スペシャルを実施しました



10/6～10/20の期間で「はぐくみ運動スペシャル」として家族や親子と一緒に運動したり、遊んだりする機会を持ちました。家族の肩たたきやお手伝いをした児童は、家族の方から感謝されて励みになりました。保護者からは、「子どもの成長を感じた。」「普段は言えないことを子どもに伝えることができてよかった。」など、はぐくみ運動の取り組みがよかったという感想が多くありました。2月末に2回目のはぐくみ運動スペシャルを実施する予定です。今回行った1年生から6年生の取り組みの感想の一部を紹介します。

おとうさんといもうとといっしょにトランプをしました。たのしかったです。またやりたいです。(1年)

妹にも分かりやすくルールを教えながら出来ていました。また遊びましょう。

ふだんやらないことを家ぞくですてうれしかったです。これから、1しゅうかんに1回ぐらい何かにちょうせんしたいと思いました。(3年・ウオーキング)

お父さんと2人で約5キロの道のりを歩きました。普段仕事が遅く、なかなかゆっくり話ができないので、娘と2人いい時間を過ごすことができましたと思います。

いろいろなお寺に行ってロープウェイに乗ったり、コイにえさやりをしたりお経を読んだりご飯を食べたりできたので楽しかったです。(4年・おじいちゃんとおばあちゃんとお遍路)

どんな願い事があるのかな。いつも熱心にお経を読んでいると、じいちゃん、ばあちゃんが感心していました。

朝起きてすぐおふろそうじをしました。おふろの中がピカピカになってうれしかったです。たまご焼きとウインナーを焼いておにぎりを作って家族といっしょに景色のいい場所で食べてとてもおいしかったです。(5年)

何でも自分でできたことはとても気持ち良いですね。作ってくれたお弁当はすごくおいしかったです。

お父さんのうまとびが高くて楽しかったです。おはぎを作るのが楽しかったです。(2年)

うまとび、かけっこ、おはぎ作り、いっしょに運動すると楽しいね。お手伝いもたくさんしてくれてありがとう。

難しいポーズもあったけど、楽しみながらできたのでよかった。疲れたけど家族としたら気持ちよかったので、またやりたい。(6年・ヨガ)

体を動かすと気持ちいいですね。難しいポーズはDVDを参考に教え合いながら、笑いながらできて楽しかったですね。今度はもっと難しいポーズにも挑戦してみよう。

## 竹でっぼうを作ろう

10月30日の図画・工作クラブで、サポーターの佐々木さんに竹でっぼうの作り方を教えていただきました。

のこぎりで竹を切ったり、ナイフで削ったりすることに苦労していました。子どもたちは、さっそく完成した竹でっぼうで、ティッシュや新聞紙を丸めた球をうれしそうに飛ばしていました。最初は、上手く飛ばなかったのですが、自分たちでよく考えて「ポン」といういい音を出して、遠くまで飛ばしていました。



## クッキーを作ろう

11月13日の家庭科クラブで、サポーターの小西さんといっしょにクッキーを作りました。小西さんが

2時間前から準備してくださったおかげで段取りよく楽しくクッキー作りができ、おいしいクッキーを食べることができました。



## はくざんっ子学習(6年生)

6年生は、10月23日に大井建具店の網さんに仕事の内容ややりがいについてお話を伺いました。小学校の先生をしていた網さんは、42歳の時に「組手(くで)」という香川県の伝統工芸品の美しさに感動して、自分も作りたいと思い全然違う世界に転職したそうです。

「一度就職しても人生の途中で自分が『これだ。』と思う時のためにアンテナをはっておいた方がよい。『これだ』と思ったときは、ぜひチャレンジしてほしい。」と話していました。子どもたちは、組手障子を鑑賞させていただき、その繊細さと美しさに見入っていました。

